

令和2年度さっぽろ総合福祉推進助成金「テーマ設定:親亡き後」
社会的ひきこもり高齢世帯孤立予防啓発促進事業

ひきこもりの暮らしを支える ライフライン

「親亡き後」「8050問題」という言葉は、とかく高齢親子の不安感を増長させてしまう側面が強いところがあります。今一度、当事者、家族、支援者のそれぞれの立場からの再考が必要です。ひきこもりの高齢親子が安心して暮らすことができるライフライン(命綱)が整えば、ひきこもりの長期化や高齢化の心配も必然的に解消へと向かっていくと思われます。逆説的にいえばこうしたライフラインが保障されることによって当事者は安心して気持ちを新たなことに向けてことができるとも言えるでしょう。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

ミニ
ワークショップ

2021年 6月5日(土)
13:00~16:30 (開場12:30)

「ひきこもりの暮らしを支える
ライフラインづくりを目指して」

- 当事者** NPO法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク ピアスタッフ
50代当事者とり氏
- 家族** 全国ひきこもりKHJ家族会連合会北海道「はまなす」会長
北郷 恵美子氏
- 支援者** 札幌市ひきこもり地域支援センター支援コーディネーター 精神保健福祉士
樋口 正敏氏
- コメンテーター** 池上 正樹氏
- 司会進行者** NPO法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク代表
田中 敦氏

基調講演

「ひきこもりの暮らしを支える
ライフライン」



特定非営利活動法人KHJ
全国ひきこもり家族会連合会理事
心と街を追うジャーナリスト
池上 正樹氏

対象 ひきこもりに関心を寄せる人であれば
どなたでも参加可能です

内容 基調講演+ミニワークショップ
※場内マスク着用・検温の実施・手指消毒等
エチケット遵守にご協力ください。

参加費 お一人様500円
当日徴収いたします。
※当事者は無料

定員 70人

申込み方法 裏面の参加申込み用紙に必要事項を記載して事務局までお送りください。定員になり次第締め切ります。



北海道立道民活動センター「かでのる2.7」8階820研修室
〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西7丁目

問い合わせ先
(事務局)

特定非営利活動法人
レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク
〒064-0824 札幌市中央区北4条西26丁目3番2号

090-3890-7048

info@letter-post.com

https://letter-post.com/

主催

特定非営利活動法人
レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク

後援

北海道ひきこもり成年相談センター・札幌市ひきこもり地域支援センター
全国ひきこもりKHJ家族会連合会北海道「はまなす」北海道ひきこもり当事者連絡協議会

